

住んでわかった 韓国の脱原発運動と気候正義運動の魅力

2025.7.21.

高野聡（原子力資料情報室）

自己紹介

○2010年3月に渡韓。その後、11年韓国で暮らす。

○福島原発事故後、韓国の脱原発団体「エネルギー正義行動」で3年間活動

○2015年から韓国の大学院に進学。キョンブク大学で行政学修士号取得。2018年からソウル大学環境大学院博士課程進学。エネルギー政策、社会運動理論などを学ぶ。2021年博士課程在籍（博士号は取得していません）。

○2022年2月から原発反対の民間研究機関「原子力資料情報室」で活動



発表順序

1. 基礎知識

2. 脱原発運動の事例

～ミリャンに集い、ミリャンから発する～

3. 気候正義運動の事例

～炭素中立委員会に対する多様なアプローチ～

4. 日本の社会運動は何を学べるか

1. 基礎知識

韓国のエネルギー政策の基礎知識

○第11次電力需給基本計画（2025年2月策定）

- 23年度で**原発は約30%、再エネは8.4%**
- 38年度で原発は約35%、再エネは約30%
- 今後**原発2基とSMR1基を建設予定**

単位：TWh, %

年度	区分	原発	石炭	LNG	再生可能 エネルギー	新 エネルギー	水素 アンモニア	その他	合計	炭素	無炭素
23年	発電量	180.5	184.9	157.7	49.4	7.2	-	8.3	588.0	358.2	229.9
	比率	30.7	31.4	26.8	8.4	1.2	-	1.4	100.0	60.9	39.1
30年	発電量	204.2	110.5	161.0	120.9	18.7	15.5	11.8	642.6	302.0	340.6
	比率	31.8	17.2	25.1	18.8	2.9	2.4	1.8	100.0	47.0	53.0
38年	発電量	248.3	70.9	74.3	205.7	26.4	43.9	34.9	704.5	206.7	497.8
	比率	35.2	10.1	10.6	29.2	3.8	6.2	5.0	100.0	29.3	70.7

韓国の原発状況

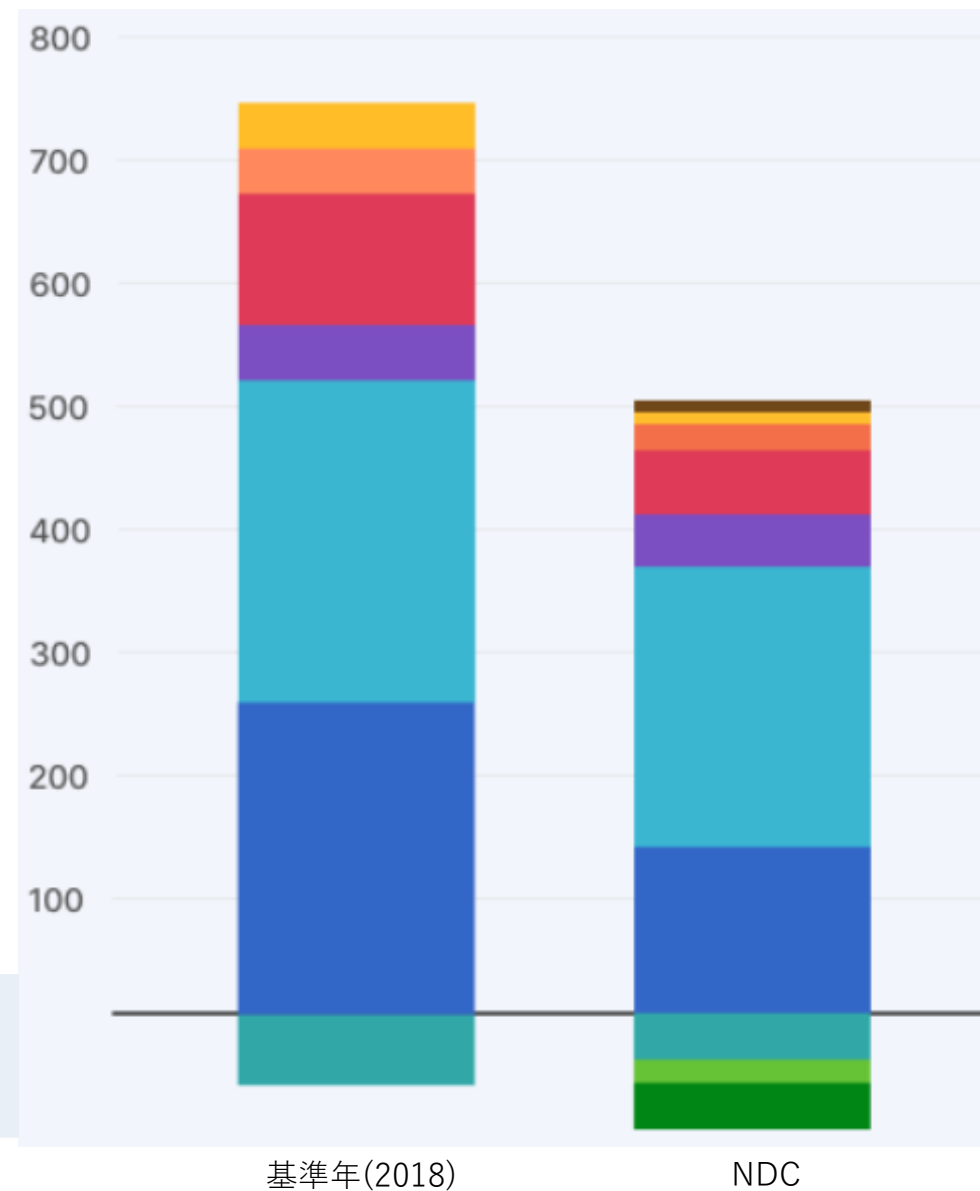
- ー 現在26基稼働、4基建設中。
- ー コリ1号機、ウォルソン1号機は閉鎖したが、それ以外の原発は稼働延長へ



에너지정의행동
(2023)

韓国の温室効果ガス削減目標（NDC）

- 2030年温室効果ガス排出量は2018年比で35%以上削減
- 2030年の排出量：436.6百万トン
- 産業部門の排出はほぼ変化なし
- 2035年のNDCは今年9月策定を目標



2. 脱原発運動の事例

～ミリャンに集い、ミリャンから発する～

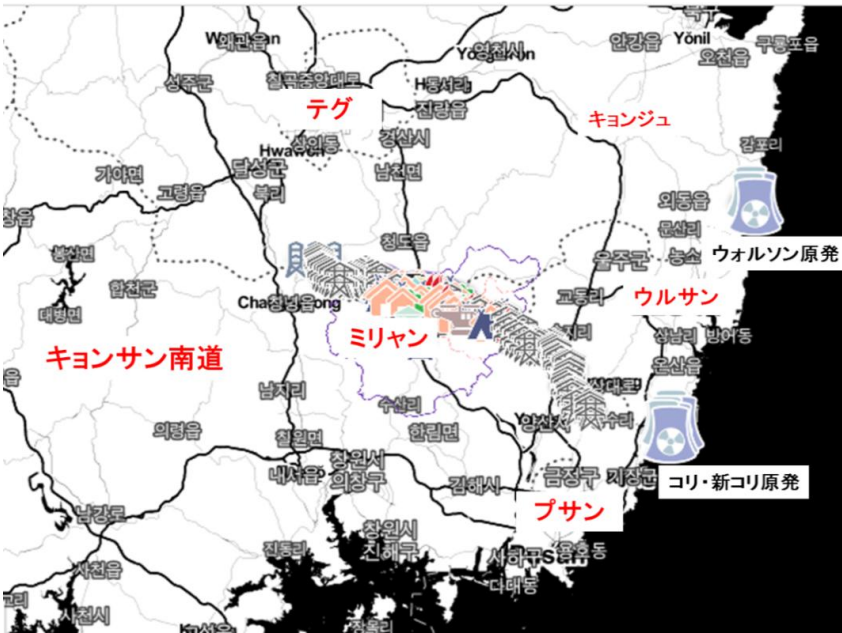
福島原発事故と脱原発勢力の拡大

- －福島原発事故直前はイ・ミョンバク政権の原発輸出成功もあり脱原発運動の暗黒期
- －福島原発事故により韓国でも脱原発運動が盛り上がりを見せる
 - 「核なき世界のための共同行動」発足：2011年6月に発足。環境団体、宗教団体、フェミニズム、生協、労組、左派政党など90近くの団体が集うネットワーク組織。
 - 2017年に一度解散するも「脱核市民行動」として再結成
- －2012年には1万人近くが集まる脱原発集会&行進が開催



ミリャン送電塔問題

- 韓国電力が新コリ原発から北西方面へ76万5000ボルトの高圧送電塔を建設する計画を2000年代から推進。計90km、500m間隔で、高さ100mの送電塔を162機建設。
- 69機もの送電塔が通過する予定であるのミリャン住民が農作業への影響、生活の破壊、土地価格下落、電磁波被害などを理由に反対。
- 2012年1月にミリャン住民のおじいさんが工事強行に絶望し焼身自殺
→ 殺身成仁。全国的に関心高まる。大きな社会問題として認知。



ミリャンへの連帯①

○ミリャン希望バス

- － 2012年3月に第1回。以後、工事強行のうわさがある時など定期的に開催。
- － 環境団体の全国ネットワークがあるので各地から廉価で（3000円ほど）バス乗車可能
- － 籠城テントや寝袋で泊まれば宿代なし
 - 日本よりも現場への連帯にお金がかからない（面積の狭さもあるが）
- － 住民の温かいもてなしを受けながら、被害証言に衝撃、闘争現場の臨場感に圧倒
- 恐ろしい不条理を今まで知らずに来たことへの良心の呵責。人に伝えたくなる衝動。
- 福島原発以後の「福島からの放射能怖い」から国内の電力・原発問題へ認識拡大
 - 「電気は涙を乗って流れる」「私たちがミリャンだ」



ミリャンへの連帯①

○暴力被害の一例

- － 工事現場で伐採を阻止しようとしている最中、現場の所長が**何度も侮辱的な言葉を連発**。住民と人夫がもみ合っている中、工事の所長が**性器を殴打**。**気を失い**ヘリコプターで病院まで搬送、2週間入院。入院中、工事の所長が来て「**来年は絶対殺してやる**」と脅迫。うつ病の治療中。

(51歳女性)

- － 籠城闘争しているおばあさんに対して建設会社の社員20名くらいが来て、**手をひねって引っ張り回した**。私はバリケード代わりに寝台をつかんで耐えていたが、15名くらいが寝台を引っ張り回したため自分も含めて多数が負傷し、病院へ搬送。また大型フォークレーンのショベル部分に寝そべって工事を阻止しようとしたが、建設会社の人間は**ガソリンを自分にふりかけ**、フォークレーンも動かした。

(65歳女性)



ミリャンへの連帯①

- ー ミリャン住民の孤独の緩和と慰労
- ー 一緒に話して泣いて食べて飲んで歩いて共同身体感覚の中、自然に同志的結束が強化
 - 籠城テントに行く途中に一緒に食べたきゅうりの味が忘れられない
- ー センス・オブ・ジャスティス（正義に対する眼差し、不条理を許さない心構え）が自分の中で育まれ、社会的にも伝播していく
 - 日常生活では体験できない口だけでない社会正義を集团的に表現・実践している感覚
 - 教育的効果をもたらす独特の雰囲気を持った運動現場が韓国の方が多い



ミリャンへの連帯②

○農活（農村活動）

- － 原発やダム問題などを抱える地域は農業を生業としている人が多い。しかし土地調査や工事建設強行への監視や抵抗を両立されるのは困難。
- － 大学生らが問題を抱える地方へ行き、農業を手伝いながら **地元住民から闘いの理由や問題の核心を学ぶ**
- － ミリャンでは数多くの学生団体を中心に宗教団体や環境団体も企画。
- － 期間は1泊2日から1週間以上。1泊1人2万ウォン程度から。



ミリャンへの若者の連帯

○若者の連帯

- － 闘争現場に歌や踊りで駆け付ける
- － 韓国電力ソウル本部の軒先占拠
- － SNS「ミリャンの友達」運用



ミリャンからの連帯

- ー別の闘争現場に駆け付け連帯するミリャンのおばあさん・おじいさん
- 自分たちは**国家権力・暴力の犠牲者**という意識から同じような境遇にあえぐ**他の闘争現場に出向き**、連帯の挨拶
- EX.) 整理解雇労働者のクレーン闘争や竈城闘争、商業ビル強制立ち退き住民、セウォル号遺族など



ミリャンからの連帯

○労働者による連帯宣言（一部）

ウルサン・現代自動車非正労働者の籠城闘争現場をはじめ…籠城現場まで直接訪ね、労働者の健康を憂慮し、闘争を激励してくださったミリャンのご老人たちのご足労に私たち労働者は再び闘う大きな力を得た。

いまや、**私たち労働者がミリャンのご老人たちの闘いに連帯する番だ。**

政府と韓国電力はミリャン送電塔の工事を中止しなさい。

もしこの平和なミリャンの地に、再び公権力とショベルカーを前面に突きつけ、送電塔の建設工事を強行するなら、私達ヨンナム圏の**労働者はただ座視することはない**だろう。一番の社会的弱者である田舎のお年寄りを標的にするこの**卑怯で不道德な戦争を**私たちヨンナム圏の労働者は**許すわけにはいかない**のだ。

2013年7月25日

全国民主労働組合総連盟釜山本部蔚山本部慶南本部大邱本部慶北本部

全国建設労働組合釜山、蔚山、慶南本部大邱慶北本部一同

ミリャン送電塔問題と行政代執行

- 2014年6月11日 **行政代執行**。阿鼻叫喚の中、籠城テント強制撤去。
- 現在は暴力行為の責任者処罰、補償、心理治療など求める闘い



가톨릭신문

OhmyNews

今も続くミリャンへの連帯

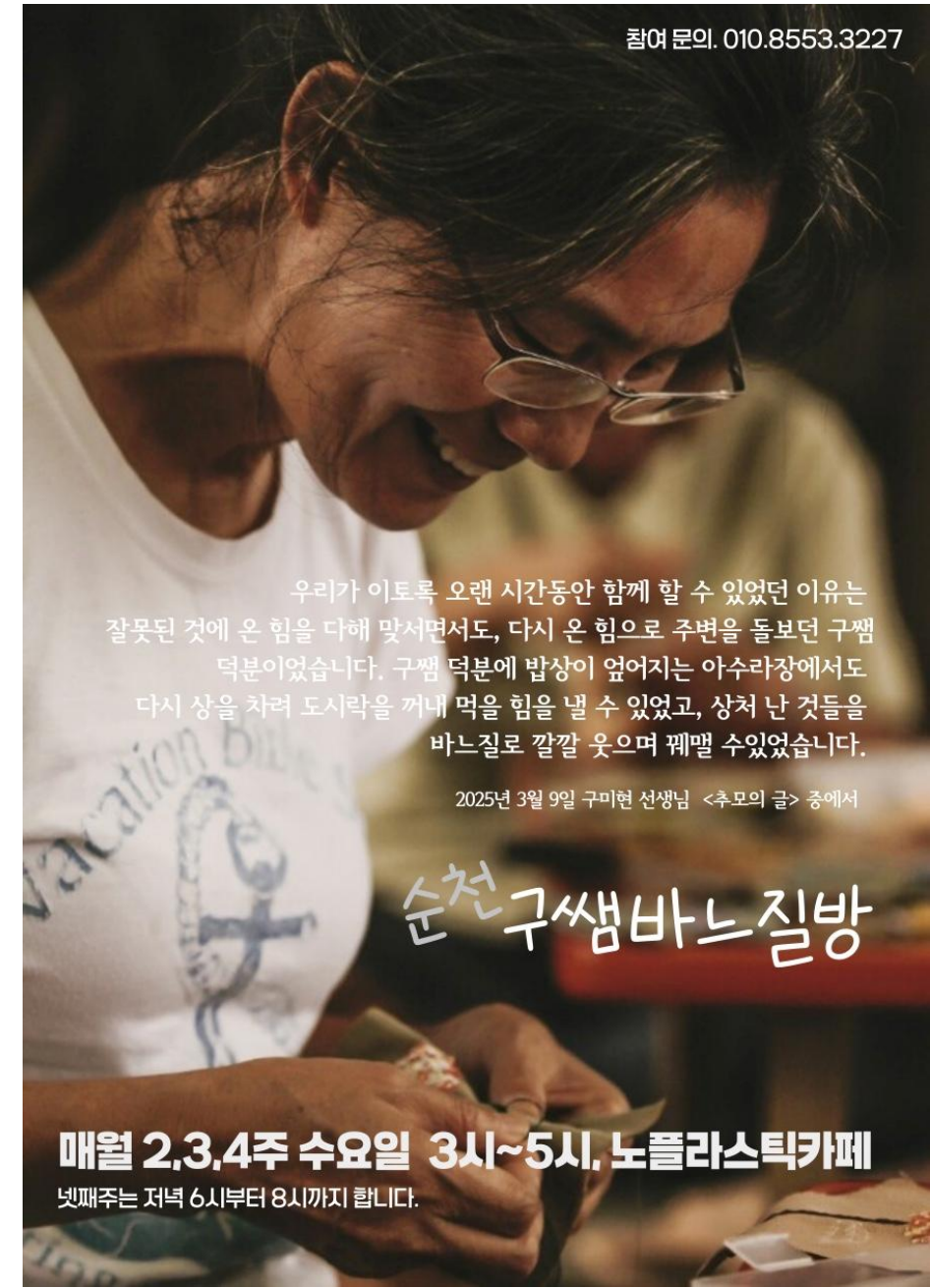
- ミリャンの闘いを記憶し、受け継ぐため6月11日前後に毎年イベント企画
- 2024年6月8日には「ミリャン送電塔6.11行政大執行10年 ユン・ソンニョル核暴走 完全封鎖決意大会」開催
- 久しぶりにミリャン希望バスも走る



今も続くミリョンへの連帯

○クさんの裁縫部屋

ーミリョン住民で今年亡くなったク・ミヒョンさんが
裁縫が好きだったため、各地で裁縫クラブを運営
→運動に身を投じた**被害者・犠牲者を語り継ぎ**
記憶する



참여문의. 010.8553.3227

우리가 이토록 오랜 시간동안 함께 할 수 있었던 이유는
잘못된 것에 온 힘을 다해 맞서면서도, 다시 온 힘으로 주변을 돌보던 구쌤
덕분이었습니다. 구쌤 덕분에 밥상이 얹어지는 아수라장에서도
다시 상을 차려 도시락을 꺼내 먹을 힘을 낼 수 있었고, 상처 난 것들을
바느질로 갈갈 웃으며 꿰맬 수있었습니다.

2025년 3월 9일 구미현 선생님 <추모의 글> 중에서

순천 구쌤바느질방

매월 2,3,4주 수요일 3시~5시, 노플라스틱카페

넷째주는 저녁 6시부터 8시까지 합니다.

3. 気候正義運動の事例

～炭素中立委員会に対する多様なアプローチ～

炭素中立委員会

○炭素中立委員会（炭中委）

－ 2020年5月発足の政府委員会。韓国の2050年カーボンニュートラルシナリオ作成。

－ 委員構成：

- ・ 政府関係部署の長官（19名）
- ・ エネルギー、産業、労働などの専門家＋市民団体（78名）
- ・ 市民団体は環境・若者・フェミニズム・宗教者など比較的多様
- ・ 委員長には官から国務総理が、民からソウル大学の教授が選出

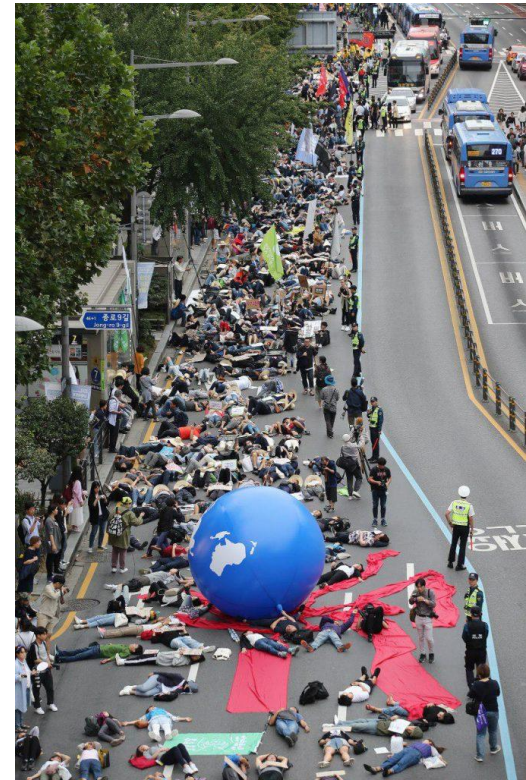
→日本ではうらやましい？ くらいの市民団体が参加したガバナンス組織



炭素中立委員会への対応

○韓国の気候正義団体

- － 気候危機非常行動：2019年8月発足の全国ネットワーク。19年9月には5000人以上が参加した気候正義集会 & マーチを主催。当時としては最大規模の気候マーチ。
- － 構成団体の中から炭中委委員就任も。委員会への協力と監視。
- － 現在は170以上の団体で構成



炭素中立委員会への対応

○韓国の気候正義団体

- －炭素中立委員会解体共同対策委員会（共対委）：ラディカルグループ。委員会解体を求め2021年9月に一時的に発足。46団体で構成。
- －産業部門より消費部門中心のCO2削減計画に批判。
- －非正規労働者、農民、貧民など気候危機の最前線にいる人々の代表性獲得努力。
 - 炭中委はそのような人々の代表性が欠如。政府とのガバナンスは広範囲な気候正義陣営の勢力強化を基盤にすべき。
- 21年12月に解散するも22年に4月に70団体以上が参加の「気候正義同盟」へと発展



炭素中立委員会への対応

○多様な戦略・戦術

- － 最後まで委員として活動：気候危機非常行動所属の穏健派専門家。大学生グループ。委員会内部での意見反映を最優先。
 - － 委員就任も中途辞退：宗教者、若者グループなど穏健～ラディカル活動家。内部で意見反映努力も、無理だと判断したら辞退し、問題提起。
 - － 委員会解体要求：共対委。ラディカル活動家。街頭で委員会解体要求。市民団体出身委員には「誰の代表か」問う
- 運動内部である程度の相互批判はするが、全体として有機的な抵抗運動として展開
- シナリオ策定時には「委員会解体」要求増大。政府に圧力。大学生グループのより野心的なシナリオ案が政府シナリオとともに最終報告書に併記



2022年9.24気候正義マーチ

- 2022年9月24日に開催。1年前から各分野の団体が定期的に会合を開き入念に準備。
- 組織委員会には400以上の団体が参加。約2500人の個人も推進委員として広報や支援金集めに奔走。各団体にとっての「気候正義」の意味を確認しながら結束。
 - 石炭火力・エネルギー・環境・エコロジーに限定された議題ではなく、すべての人の生活にかかわる問題
 - 環境運動家のみならず、フェミニスト、農民、若者団体、非正規労働者、反貧困、人権、障がい者、LGBTQなどが参加し、それぞれの代表性・価値観を集团的に表現
- ソウルに3万人集う。気候正義運動としては韓国で史上最大。
- 組織化の面でも地下鉄労組が入ることで、ソウルのほぼすべての地下鉄にポスター

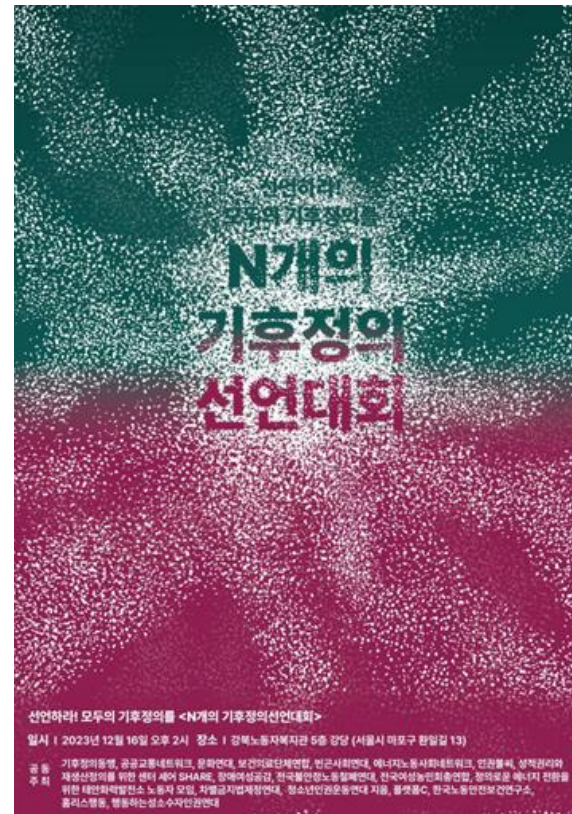






N個の気候正義宣言大会

- 気候正義同盟が23年12月に開催。14のテーマ別に各構成団体（22団体）が各自の気候正義の意味を宣言。
- 別個に見えるN個の問題を普遍的な生活の問題であり、現在のシステムの問題として表出し、「システムチェンジの展望と代案」を実現するための実践を決意
- その成果は冊子「N個の気候正義宣言集」へ結実。
- インターセクショナル리티の具現化過程



N個の気候正義宣言集

○差別禁止法制定連帯

不平等がすなわち気候危機だ。もっぱら利潤だけを追い求めて無限増殖した資本と権力が作り出した危機であり、私たちの人生と分離できない人権と尊厳、平等と自由の問題だ。…苦情が行政の基準になり、犠牲者を哀悼することより惨事責任を転嫁することに汲々とし、民主主義の根幹である集会・デモの自由は市民の不便を招く元凶として指摘される。今、この社会に必要なことは、人権と尊厳、平等と自由の原則を正すことだ。

○貧困社会連帯

気候災害からの第一の防衛ラインとなる家は、個人の支払能力に応じて不平等に分配されてきた。脆弱な住居、半地下・屋上部屋・コシウォン、路上ホームレス、エネルギー貧困、浸水被害など住居の貧困を解決しなければならない。徐々に深刻化する気候危機時代、家は普遍的な人権で誰にでも保障されなければならない。…気候危機の最前線に立った当事者である私たちは、被害者と呼ばれることを越え、住む権利、気候正義を作り上げる主体として立ち上がるだろう。私たちが道であり、私たちが代案だ。私たちが共に堅固なシステムの壁を越えて、すべての存在が安全に生きていける新しいシステムを築こう。

N個の気候正義宣言集

○障がい女性共感

障がい女性運動は正常化の命令を拒否し、施設化された社会と仲たがいし、少数者を抑圧する秩序に抵抗してきた。**資本主義、家父長制、異性愛中心主義、障がい者に対する差別的保護主義の権力は、不具の身を社会から追い出した。**…私と同僚の尊厳を守るために、資源のない体へのお互いのケアを実践しながら生きていきたい。障害、人種、貧困、性別のアイデンティティと性的志向、年齢など**生きることの交差性を省察し、危機へと追い詰められた同僚たちとより強固に連帯して気候危機に抵抗したい。**

○性的権利と再生産正義のためのセンター「シェア SHARE」

気候危機の別名は、搾取と破壊、再生産の統制だ。より多くの利益を引き出し、生産性のある人口だけを維持するために、現システムは私たちの性と再生産を統制してきた。障害や病気のない異性愛者の男性家父長を中心に血縁関係を通じて家族を成し、より多くの資源を消費するために働き続けることで、生計を維持できる人生を「正常」と考える社会にした。…**私たちは転換を要求する。生産性と正常性のシステムから、楽しさとケアのシステムに変えよう。**楽しさとケアをどのように再生産するかに没頭しよう。

公共再生エネルギー法国民請願

- 公共再生エネルギー：発電関連の公営企業と自治体、市民が参加する協同組合が協力し、公共部門が中心となり再生エネルギーを普及
- 公共再生エネルギーを促進する法案を市民社会が提示
- 6月27日開始。1か月後の7月24日までにオンラインで5万人の署名を集められれば自動的に国会で審議



공공재생에너지법 국민청원

지금 당장 꼭 필요한 이유

우리나라 재생에너지 90%는, 수익이 창출돼야 전기를 생산하는 민간기업이 차지하고 있습니다. 결과적으로 우리나라 재생에너지는 OECD 꼴지입니다.

1

기후위기를
진짜 막기 위해
재생에너지를
빠르게
개발해야
합니다

2

전기민영화로
막기 위해
공공재생에너지
투자를
확대해야
합니다

3

석탄 발전
노동자들의
일자리와
지역사회를
지키는 법
입니다

석탄발전소에는 2만 2천 명의 노동자가 일하고 있습니다. 그 주변에는 이에 의지해 살아가는 지역사회도 있습니다. 석탄발전이 멈춘다고 이들의 삶도 멈출 수는 없습니다.

올해 연말 폐쇄가 시작됩니다. 지금 청원하면, 12월 발전노동자 대량해고를 막을 수 있습니다. 전기민영화를 저지할 수 있습니다. 기후위기를 늦출 수 있습니다.

공공재생에너지법 5만 국민동의청원으로 만드는 누구도 배제되지 않는 모두의 전환

공공재생에너지법 입법청원 시작을 알리는 기자회견 | 2025년 6월 24일 10시 | 국회의원 이순선 창고 출발 및 중앙로 연환 2025 공화광장 | 공공재생에너지법, 기후위기대응법, 기후정의법, 노동법, 녹색당, 민주노동당, 민주노총, 전국민회합, 한국노총

伸び悩み？韓国の気候正義運動

- 2022年から3年連続で3万人以上が気候正義マーチに参加
- 多様な団体の参加も既成事実化
- 一方で**具体的な成果は乏しい**。多くの団体の参加が全体として有機的に機能するより9月に各団体が一堂に会し**各々のスローガンを主張しあう単発的なイベント**に終わっていないか？
- 気候正義運動がシステムチェンジの運動の1/nになり、脱原発運動が気候正義運動の1/nに？
 - インターセクショナルリズムで運動は拡散したが実質的中身がいまいち伴わない
現実やや焦り？

5. 日本の社会運動が何を学べるか

韓国の運動から得られる示唆点

○底辺が広く分厚い市民団体

- － 会員が日本より1桁以上多い。専従スタッフも多い。全国に支部がある組織も
- － 資源動員力が大きいので多様な戦術可能：政府監視、街頭抗議、若者の参画、農活、連帯バス、政府委員会への多様な戦術、後世の育成も体系化
- 日本では資源のなさから運動が制限的。パブコメ対応中心では「抵抗ごっこ」。
コスパのよさ？からロビイング、アドボカシー活動重視するも、貧弱な市民社会の強化を伴わなければ限界は見えていることへの自覚はあるか？
後生を育成する意識が弱く老年世代が現役の気持ちを捨てずいつまでも最前線にいる。

○運動のネットワーク化と共同戦略

- － 政府委員会への共同対応：参加条件、獲得目標明確化、監視や抗議声明・行動など事前協議。政策の正当性を与えないよう必死（炭素中立委員会）。
→ 日本は政府審議会の対応はのんきと言えるほど甘すぎ。
- － 気候正義マーチでは各団体が定期的に集まり、討論を通じて、気候正義の意味、運動の主体性、共同で闘う意義を確認。記録に残す。
→ 日本では脱原発陣営に気候変動懐疑論者がある程度いることもあり、脱原発と気候正義運動ですら十分一緒にやっていないお寒い現実

韓国の運動から得られる示唆点

○共同の記憶を作り、語り継ぐこと

- － 被害者・被抑圧者が持つ声の力とその共感・連帯が基礎。犠牲者を記憶する。
 - ミリャン住民が自ら証言しつつ、様々な国家暴力に苦しむ運動現場に出向く
 - アウグスト・ボアール「（社会運動とは）誰かの経験・記憶を共同の経験・記憶として追体験していくこと」
- － 日常とは違う独特の魅力を持つ運動現場の臨場感に若い世代も自然に引き寄せられる
 - 日本では同好会的な決まり切ったやり方の身内の集まりのような集会やデモが多い。それが若者の敬遠を招いてることに無自覚すぎ。
 - 「教育がダメ」「メディアがダメ」は一理あるが「創意工夫が足りないマンネリ化した社会運動しかやってこなかった自分がダメ」から出発し日本の社会運動を刷新したい（個人的には今年9月開催のソウルの気候正義マーチに日本の若者とともに参加し、韓国の同志を紹介し、交流を深める予定です）

ご清聴ありがとうございました！